

おぎくぼ

題字 学校運営協議会委員 穂苅真里子様

5月号

令和5年4月28日

杉並区立荻窪小学校

TEL 3333-6628

<http://www.suginami-school.ed.jp/ogikuboshou/>

「荻窪小らしさ～開校記念日によせて」

校長 西脇裕高

5月8日は、本校開校記念日です。荻窪小学校は、昭和26(1951)年1月8日に正式には開校しました。戦後の平和な日本になり、小学校に子供たちがあふれ、地域の方たちが、よりよい環境で学ばせてあげたいと、新設校設置を願い出たという話が伝わっています。1月8日に荻小は誕生しましたが、その時点では、桃二小や桃三小、高四小にまだ子供たちはいました。4月になって、新1年生が荻窪小に入学し、2～5年生も荻小に転校となりました。ところが、朝鮮戦争の影響で資材が高騰し、荻小の校舎建築が遅れています。入学式こそ、建築中の校舎の前で行ったものの、校舎がありません、2～5年生は、そのままもとの学校で荻小クラスとして分かれて学びました。新1年生は、もとの学校が無いので、校庭で授業をしたそうです。雨の日は休校でした(うれしいような気もしますが)。次第に暑くなり、外の授業も厳しいので、近くの小学校に間借りすることになったそうです。そして、7月にようやく校舎が完成し、本格的に荻小での学びがスタートしました。さて、ではなぜ、5月8日が開校記念日なのでしょう。1月でも、4月でも、7月でもなく、5月の理由です。これは、1月はまだ寒く、記念行事をするには、適していないのでは、という考えなどから、ちょうど気候のよい5月の「8日」を開校記念日と決めたということです。特に、今年は、月曜日に当たるということで、連休が1日足された形になりました。

荻小の校章は「サクラソウ」です。これは、初代校長 持山嘉造先生が、サクラソウの花言葉「少年の希望」の通り、子供たちに希望を抱き成長してほしいという願いで、制定されました。「桜」の校章はよくあ

りますが、「サクラソウ」の校章は特長的だと思います。

「サクラソウ」はもともと野草だったようですが、江戸時代には、その群生はあまり見ることができなくなりました。「サクラソウ」の学名は *Primula sieboldii*(プリムラ・シーボルディ)です。かのシーボルトが気に入り自分の名を加えました。江戸期には、様々な改良をして、観賞用に育てたということです。図のように、箱に寒天を流し込んで、数種類のサクラソウを愛でるような栽培や、貴重な群生地が名所になっていました。荻小も、学校支援本部「荻OGI」の方たちが、春に鉢植えを育て、昇降口に飾ってくれます。



創立期の荻小らしさだけでなく、今も、荻小らしさは生まれています。例えば、「SDG's ふりかけ」です。ご家庭で子供たちが話題にしているかもしれません。給食の人気メニューです。ふりかけが、なぜ「SDG's」の名を冠しているのか。みそ汁等のだしを取るために使った鰹節の、だし殻を捨ててしまわずに、味をつけ、ふりかけを作っています。「もったいない」精神を使い、本来の目的を終えた食材を再利用したメニューです。しかも、おいしいので、子供たちは「SDG's ふりかけ」が出てくるのを楽しみにしてくれています。もちろん、様々な季節の旬のものや世界各国の献立、和食の献立、工夫をして給食提供していることもあります。残菜は減って来ています。身近なことから、持続可能な社会を考える良い例と言えます。荻小らしさを、こうしてつなげていくことになるのだと思います。

《生活指導の重点》

生活指導主任

「○美しい心の子ども」「○深く考える子ども」「○たくましく生きる子ども」を育てることが、本校の教育目標です。特定の教科の学習、学校行事だけなく、あらゆる教育活動の中で、目標を達成できるように指導にあたります。

重点目標である「美しい心の子ども」の育成については、次の3つの取り組みを進めていきます。

- (1) 問題行動やいじめの早期発見と、迅速な指導体制を充実させる。
- (2) 安全指導を充実させ、学校内外の事故の防止を徹底する。
- (3) 児童の自尊感情・自己肯定感を高める。

(1) については、教職員の見守りに加えて、学期に1回の「いじめアンケートと面接」の実施、月に1回の「定例いじめ対策委員会」や必要に応じて実施する「臨時いじめ対策委員会」での打ち合わせ等を通して、指導体制を充実させていきます。

(2) については、毎月1回の安全指導日に安全学習を行い、事故の防止に向けて意識の向上を図っていきます。

(3) については、様々な“高め方”“指導の仕方”がありますが、「教職員による児童の行動の価値付け」の積み重ねが大切であると考えます。例えば、4月には次のような姿が見られました。

☆4月7日（金）は、1年生が初めて一人で登校し、教室で学習をする日でした。不安な表情を浮かべている1年生に、6年生がやさしく言葉をかけたり、朝の支度を手伝ったりしていました。最高学年として、頼もしい姿を見せてくれました。

☆どの学年の子も、靴箱への靴の入れ方、傘のしまい方、清掃用具の扱い方等を見ていると、落ち着いて行動している様子がうかがえます。

☆遠くからでも、大きな声で挨拶してくれる子が多くいます。自分から先に挨拶をする姿勢が身に付いていると感じます。

大人が子供たちのがんばりやよさを認め、具体的に伝え、価値付けることで、子供たちの自尊感情・自己肯定感を高めていきます。

《委員会について》

委員会担当

荻窪小学校には10の委員会（園芸、放送、環境、保健、運動、図書、集会、新聞、給食、代表）があります。5年生と6年生の子供たち（代表委員のみ4年生も所属）が各委員会に所属します。子供たちが、荻窪小学校をよりよくするために、自分たちにできることを考え、実践し、そしてそれを全校に広めていくことを目標としています。委員会活動を通し、高学年の誇りや責任感を培うと共に、協力して仕事をすることの大切さ、よりよい学校生活のために働くことの喜びを学んでほしいと思います。

（各委員会の活動内容）

園芸	○植える花の話し合い、決定 ○さくら門広場のプランターの水やり、枯れた花の除去、花の植え替え ○夏休みのプランターの水やり（交代で） ○農園前倉庫の整理	図書	○中休み・昼休みの当番 ○読書を進めるイベント企画 ○図書館内の整理整頓
放送	○朝と昼の放送 ○昼の放送の内容決め、練習 ○朝会や集会のマイクの準備・片付け	集会	○児童集会（年6回）の企画・実行
環境	○ビオトープの観察・日誌記入・ビオトープの日の見守り ○1年生にビオトープ紹介、節電呼びかけ ○飼育小屋のカメの世話（餌やり、水替え）	新聞	○掲示物（職員室と事務室に届くもの）の掲示 ○新聞作成・掲示
保健	○水質検査・石鹼補充（中休み） ○全校児童へ保健指導呼びかけ（ポスター等） ○手当の手伝い	給食	○給食黒板の記入・給食目標の掲示 ○食に興味をもってもらえるような周知活動 ○牛乳パックの回収
運動	○一輪車・竹馬・体育館・体育棚の整理 ○ボールへの空気入れ	代表	○行事（運動会、さくら草まつり、文化的行事）などの学校を盛り上げる活動の司会、進行 ○募金活動、JRC活動 ○学校をよりよくするための活動

《令和5年度 算数科における習熟度別少人数指導について》

算数少人数担当

今年度から算数少人数を担当させていただきます。大滝健太です。よろしくお願ひします。

授業は、今まで既に習ったこと（既習の内容）を使って問題を解く「問題解決型学習」を通して学習を進めています。算数は、前の学年の学習したことをもとに、次の学年の学習内容を理解していきます。そこで、どの子にも確実に学力を定着させるために、一人一人の実態に応じた習熟度別授業を行う必要があります。

本校では、3年生以上で、東京都教育委員会が推進している習熟度別少人数指導を実施し、「わかった。できた。楽しい。」という感動のもてる授業を目指しています。習熟度別少人数指導の進め方として学習集団編成や各習熟度別学習指導の3つのコースについて簡単にではありますが紹介させていただきます。ご一読いただき、習熟度別少人数指導の意義や進め方についてのご理解、ご協力を願いいたします。

【習熟度別少人数指導の進め方】

（1）学習集団数等

学年	学習集団数	担当	使用教室
3～6年	学級数+1～2	担任、少人数算数担当2名	学年各教室、第1算数室、第2算数室

（2）学習集団編制

これから学ぶ学習に必要な既習内容をどの程度習得しているかを診断するプレテスト（レディネステスト）を実施し、その際に子供たちに次の3つの授業の進め方の中から希望する授業スタイルを記入してもらっています。

① 今まで学習したことを復習しながら、問題の解き方をみんなで考え、自分の力で解けるようにしたい。

（これまで習ったことで自信がないところがあり、教員から丁寧に復習の指導を受けながら新しい学習内容を学ぶことができるようとする。）

② 今までに学習したことを使って、自分で問題の解き方を考え、いろいろな解決方法を話し合い、自分の力で解けるようにしたい。

（これまで習ったことが十分に理解できていない、新しい学習内容を確実に身に付けていくように学ぶことができるようとする。）

③ 問題の解き方をいろいろな方法で考え、わかりやすく説明できるようにしたい。学んだことを使って自分で問題を作ったり発展問題に取組んだりしたい。

（これまで習ったことが十分に理解できていない、新しい学習内容の理解を深め、自分の力でいろいろな問題に挑戦する。）

プレテスト（レディネステスト）後にその結果と子供の希望や日頃の算数への取組の実態を考慮し、担任や少人数担当が相談して学習集団編制を決定します。教科書の進度や評価の観点はどのコースも同じです。

以上の3つの学習の進め方を通して、習熟の程度に応じた指導法に変化をもたらせ、どの進め方で学習した子供にも学習内容を着実に定着させることを目指して授業を進めています。



5月の行事予定

(授業日数19日)

日	曜	朝	学校行事・児童会活動等	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月		B時程 視力(1年)	4	5	5	6	6	6
2	火		B時程 全学年5時間授業 1年火曜5校時開始 1年遠足 視力(2年)	5	5	5	5	5	5
3	水		憲法記念日						
4	木		みどりの日						
5	金		こどもの日						
6	土								
7	日								
8	月		開校記念日						
9	火	安全指導	安全指導・荻小スタンダード確認日 視力(1年) 杉並区特定課題調査(6年)	5	5	6	6	6	6
10	水		B時程 委員会② 眼科検診(全学年:8:35~) 運動会特別時間割開始	4	5	5	5	5 委	5 委
11	木	朝学習	耳鼻科検診 すまいる指導日 5年イネ出前授業(3.4校時)	5	5	6	6	6	6
12	金	朝学習	避難訓練(2校時終わり) 4年遠足	4	5	5	6	6	6
13	土								
14	日								
15	月	全校朝会	尿検査1次	4	5	5	6	6	6
16	火	朝学習	都学力調査(6年) 尿検査(予備日) 心臓検診(1年対象者)	5	5	6	6	6	6
17	水		B時程 クラブ②	4	5	5	5 ク	5 ク	5 ク
18	木	委員会 紹介集会	模擬投票出前授業(6年) すまいる指導日 1年生遠足予備日	5	5	6	6	6	6
19	金	朝学習	運動会係活動(6年6校時) 2~5年5時間授業	4	5	5	5	5	6
20	土								
21	日								
22	月	体育朝会		4	5	5	6	6	6
23	火	朝学習		5	5	6	6	6	6
24	水		B時程	4	5	5	6	6	6
25	木	朝学習	体育着持ち帰り日 すまいる指導日	5	5	6	6	6	6
26	金	朝学習	運動会リハーサル 運動会前日準備(5校時 6年) 1~5年4時間授業	4	4	4	4	4	5
27	土	運動会	運動会(土曜授業②) 6年5校時片 付け 1~5年4時間授業	4	4	4	4	4	5
28	日		運動会予備日						
29	月		振替休業日						
30	火	朝学習	尿検査(2次)	5	5	6	6	6	6
31	水		B時程 委員会③ 尿検査(2次:予備日) はじめての習字授業(3年)	4	5	5	5	5	5

B時程

3時間(土曜授業)

11:15~11:30

4時間・給食なし

12:10~12:30

4時間・給食あり

12:50~13:10

5時間

13:55~14:15

6時間

14:45~15:05

《主な行事》

◆区特定課題調査 9日(火)

過去の学力調査で明らかになった本区の課題(書く力・数学的な考え方)について、第6学年の子供たちに国語・算数の2教科について前学年までに学習したことをテスト形式で調査します。さらに、生活の様子についても調査します。そして、その結果を児童一人一人の学習の充実・向上、そして教員の指導方法改善に役立てまいります。

◆都学力調査 16日(火)

児童の学びに向かう力等に関する意識調査について、タブレット端末を用いて回答します。対象学年は第4・5・6学年の児童です。(第4・5学年は後日行います。)

◆運動会 27日(土)

詳しくは後日配布のプリントをご覧ください。

〈27日が雨天の場合〉

28日が運動会 29日は休業日

*延期の場合は、7時に正門(さくら門)に延期の表示の掲示と共に、すぐメール配信

〈28日も雨天の場合〉

授業実施(弁当持参) 全学年5時間授業
14時半頃下校

29日は休業日、30日運動会

〈5月29日〉

運動会実施の有無にかかわらず、振替休業日



下校予定時刻

4時間	5時間	6時間
13:05~13:25	14:25~14:45	15:15~15:35